

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月10日(水)

事務事業		私立保育施設整備費補助事業			担当課	保育課	担当係	保育政策係	管理番号	31122
総合計画	大項目	1 健康でいきいきと暮らせるまち			事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
	中項目	1 健やかに成長できるまちづくり			根拠法令 個別計画等	深谷市私立保育施設整備費補助金交付要綱				
	小項目	2 保育環境の充実								
	主要プロジェクト									
事業概要		社会福祉法人等が行う、新たな保育園の整備や老朽化対策などを目的とした施設整備に要する費用の一部を補助することにより、保育環境の改善及び保育の場の確保を図る。								
目的 ※何のために		市内全体の保育環境の改善を図るため。								
対象 ※誰・何を対象に		市内の私立保育施設（36園）のうち、整備が必要な保育園								
手段 ※どのように		補助金を交付する。								
成果 ※何を求めるか		私立保育施設の整備を促す。								
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	3	民生費	2	児童福祉費	3	保育園費	私立保育施設整備費補助金	353,967,000
本事業の 主な業務		・ 私立保育施設整備費補助金交付							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト） 単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		さくら保育園	該当園なし	該当園なし	豊里こども園	該当園なし	
事業費	予算（現額）	138,750,000	0	0	353,967,000	0	
	決算額	137,910,000	0	0	353,967,000	0	
	財源内訳	国支出金	91,940,000	0	0	235,978,000	0
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	43,600,000	0	0	94,300,000	0
		他特定財源	0	0	0	0	
		一般財源	2,370,000	0	0	23,689,000	0
人件費	従事職員数（人）	0.55	0.08	0.22	0.22	0.80	
	人件費相当試算※	4,328,257	640,814	1,808,894	1,864,961	7,046,791	
総事業費試算		142,238,257	640,814	1,808,894	355,831,961	7,046,791	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	補助金を交付した保育園数	目標値	園	1.00	0.00	0.00	1.00			
		実績値		1.00	0.00	0.00	1.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		整備計画に掲げた当該年度の整備する数値を目標値とする。/補助金交付決定書の数							
	実績値の算出式									
成果指標 1	該当施設の整備進捗率	目標値	%	100.00	0.00	0.00	100.00			
		実績値		100.00	0.00	0.00	100.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		工程表どおりに整備が進捗していることを目標値とする。 / 当該年度実績							
	実績値の算出式									
成果指標 2	入園可能な児童数	目標値	人	2,984.00	3,204.00	3,203.00	3,148.00			
		実績値		2,984.00	3,204.00	3,203.00	3,148.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		市内私立保育施設（認定こども園の保育定員含む）の定員を目標値とする。 / 市内民間保育園の定員数							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	前年度の国への補助金申請に引き続き、今年度の入札及び工事を行うための手続きを適切に行ったため、意図した活動を実施したと評価する。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	国からの補助金の交付決定を得て、市としても施設側に補助金の交付決定を行い、令和7年度に入札及び工事等を行うことができたため、意図した成果を達成したと評価する。

評価者 保育政策係長 朝鳥 寛仁

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	今年度における私立保育施設整備費補助事業においては、対象施設が1のみで連絡調整を電子メールで行っており郵送を行っていないことから、これ以上のICTの活用及び費用の効率化は厳しい。ただし、業務の実施方法（実務）については常に改善を図っていく。

評価者 保育政策係長 朝鳥 寛仁